

事務事業名 小中学校開放体育施設運営事業

出力日：令和06年03月18日

キーコード：717

施 策：	22	スポーツ・レクリエーションの推進	財務コード	01090702-02-611
基本事業：	01	スポーツ施設の充実	担当部	教育部
基本事業の 成果指標	スポーツ施設満足度		担当課	文化・スポーツ振興課
			担当係	スポーツ振興担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成02年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民		（目的） 小中学校体育施設（体育館、武道場、グラウンド）を市内の各種スポーツ団体に開放する。  （運営委員会） ・施設の適正かつ円滑な運営を図るため設置する。 ・委員長、副委員長を置き、利用方法など、地域、学校、行政と調整している。  （利用団体及び登録） 市内に在住・在勤又は在学する者が5名以上の団体を構成し、責任者として成人が含まれ、教育委員会に団体登録を受けることとする。				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		し				
各種スポーツの場の提供と、各種スポーツ団体及びグループの交流を促し、生涯スポーツの奨励を図る。						
4. 成果（簡易評価は未記入）						

成果指標名称	単位	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
利用団体数	団体数	177	176	200	200			200

5. コスト									
事業費	計	千円	1,671	2,142	3,592	5,026			
	国	千円	0	0	0	0			
	県	千円	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他	千円	0	271	194	15			
一般	千円	1,671	1,871	3,398	5,011				
正職員人工数	人工	0.3	0.3	0.3					
正職員人件費	千円	2,376	2,318	2,345					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	4,047	4,460	5,937	5,026				

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）	コロナ感染状況を鑑み、学校開放運営委員会の開催を中止した。活動を中止する団体があったが、新規団体もあり利用団体数の大きな増減はなかった。現状は、既に飽和状態なので、新規の団体が増えにくい。								

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	利用要望が高まっているが、空き時間が少なく利用団体間で調整を図っている。					
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	--	--	--	--	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
筑紫地区4市においては、施設を社会体育団体が使用する場合は使用料を定めている。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				

平成2年から事業開始。学校教育に支障ない範囲で社会体育施設として開放している。現在、利用を希望している社会体育団体が増えてきており、施設及び時間に余裕がない状況である。					【利用時間】 小学校 体育館（平日）17:00～22:00 （土曜日）14:00～22:00 （日曜日・祝日）9:00～22:00 小学校 運動場（平日）17:00～19:00 （土曜日）14:00～19:00 （日曜日・祝日）9:00～19:00 中学校 19:00～22:00				
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--